



## 仲よく やりぬく たくましい子

令和3年(2021年) 3月9日発行 文責 校長 山本 剛

6年生を送る会・感謝の気持ちを込めて  
1年生から5年生までのありがとう

3月2日(火)に6年生を送る会がありました。昨年は、直前に臨時休業となり実施できませんでした。

今年も全校児童が一斉に体育館に入らず、それぞれの学年が入れ替わる形で行い、各学級にはZoomで配信しました。

1年生は「ありがとうの花」を手話で表現しました。2年生は「山のポルカ」と「こぐまの2月」を演奏しました。3年生は「パプリカ」の歌に合わせてダンスをしました。4年生は「宿命」と「キセキ」の歌を替え歌にし、振りをつけて6年生への思いを表現しました。

最後に5年生は6年生のすばらしい所、《やさしいこと、困っていたらすぐに気づいて助けてくれること、面倒見が良いこと等》を具体的な日常の場面の掃除や下校の様子を寸劇にし、表現しました。

今回の企画と運営は5年生が進めました。会場準備から、当日の運営まですばらしいまとまりと動きでした。6年生の跡継ぎが着々と育っていることを強く感じました。4月からの「青柳小学校の顔」としての活躍が期待されます。

卒業する6年生は、しっかりと下級生の「感謝やありがとうの気持ち」を受け止め、残された小学校生活を大切にしながら学校生活を送ってほしいと思います。そして青柳小学校での思い出を胸に次のステップに向かって歩んでくれることを期待しています。



【手話で「ありがとうの花」】

## 3年生・立志祭、給食は「いもたき」をいただきました。

3年生は3月5日(金)に立志祭を実施しました。中江藤樹先生がお生まれになったのが、1608年の3月7日で、9歳で武士であった祖父に連れられて鳥取県の米子に移り住まれました。そのことを大切に思い、100年以上、立志祭が続けられています。例年ならば、安曇川中学校区の3年生が集まって行われるのですが、感染症対策のため各校で実施しました。

当日は、頌徳歌斉唱、大学の唱和、「私の志」の発表を行いました。「私の志」では、将来、自分がなりたい職業やどんな大人になりたいかを理由をつけて発表しました。3年生24名、一人一人が自分の言葉で自分の思いを発表することができました。また、藤樹先生に関する問題を3人一組で8問出題して楽しみました。最後に学級担任が紙芝居、「そばやのかんばん」を読みました。相手のことを思いやり、進んで親切にすることの大切さを学ぶ紙芝居でした。給食は藤樹先生の好物の「いもたき」でした。



【「私の志の発表」】

## 教育活動に関するアンケート結果について

○2月にWEBによって実施させていただいた教育活動に関するアンケートの集計結果をお知らせします。児童評価と合わせてお知らせします。(下の表の%は「A: そう思う」「B: だいたいそう思う」の合計です。)

### 【児童評価】

	質 問 項 目	10月(%)	2月(%)
1	勉強中は、先生の話、友達の発表をしっかりと聞いている。	95	96
2	宿題は、忘れずにやっている。	95	97
3	人が集まる場では、静かに並んだり、話を聞いたりしている。	95	94
4	進んで発表している。(手を挙げて発表している。)	65	62
5	朝読書の他にも学校や家で色々な本を読んでいる。	72	69
6	思いやりの気持ちをもってだれにでもやさしくしている。	94	90
7	毎日、朝ごはんを食べている。	94	92
8	「おはようございます。」「さようなら。」など、あいさつや返事をしている。	97	93
9	たてわり活動や全校的な行事では、協力して(進んで)活動している。	92	88
10	そうじをがんばっている。	96	97
11	私にはがんばっていることや、よいところがある。	86	89
12	先生は、勉強でわからない時、ていねいに教えてくれる。	94	94
13	先生は、いけない事をしたときには、きびしく注意してくれる。	94	97
14	学校では、お兄さんお姉さんがやさしくしてくれる。(低学年)	92	92
	高学年の人たちは、学校がよくなるように頑張ってくれている。(中学年)	98	96
	下級生をリードし、学校生活がよくなるようがんばっている。(高学年)	86	95
15	学校では藤樹先生やその生き方や考え方についての勉強をしている。	94	97
16	進んで自主学習に取り組んでいる。(高学年のみ回答)	55	/
	進んで自主学習に取り組んでいる。(塾での学習、文化・運動の習い事等を含める)	92	77

### 【保護者評価】

	質 問 項 目	10月(%)	2月(%)
1	お子さん達は、学校の学習がわかり、楽しく勉強している。	88	90
2	お子さん達は、学習用具などの忘れ物をしないように努めている。	93	92
3	お子さん達は、自主学習や宿題などの家庭学習に意欲的に取り組んでいる。	76	83
4	お子さん達は、進んであいさつができる。	75	82
5	家庭では、「早寝・早起き・朝ご飯」のような基本的な生活習慣の定着に努めている。	87	89
6	家庭では、子どもに読書の習慣が身につくように努めている。	38	42
7	家庭では、家事の手伝いをさせたり、自分のことを自分でさせたりしている。	87	86
8	家庭では、子どもの良いところをほめている。	95	93
9	学校は、子どもに確かな学力をつけるために努力している。	91	93
10	学校の様子が学校だより・学級通信・保健だより等でよくわかる。	79	80
11	学校は子どものことについて相談しやすい。	80	82
12	PTAとの連携取り組みである「一家庭一家訓」を家庭で実践している。	65	50

○10月と2月の児童評価、保護者評価では、それぞれの項目において大きな変化はありませんでした。

#### 【児童評価より】

○児童評価の14番の項目「下級生をリードし、学校生活がよくなるようがんばっている。(高学年)」が10月の86%から95%と肯定的な回答が大きく上昇しています。このことは、5、6年生が9月の運動会から本格的に始まった縦割りでの活動を経て、クラブ活動、委員会活動、藤樹デー等でリーダーとして活動し、高学年としての自覚と自信の表れの証拠だと考えます。様々な制限がある中でも教師の指示待ちではなく、高学年の子どもたちが自分達で考え、中学年、低学年を丁寧にリードする伝統が確実に受け継がれています。3月2日に行われた「6年生を送る会」の進行でも、5年生がしっかりと会を進行し、運営をしてくれました。4月からの「青柳小の顔」としての自覚がとても感じられました。今後も、子どもたちに任せる部分と教師が助言や指導する部分をしっかりと考え実践していきます。

#### 【保護者評価より】

○保護者評価の10番の「学校の様子が学校だより・学級通信・保健だより等でよくわかる。」、11番の「学校は子どものことについて相談しやすい。」ことについては、約80%の肯定的な回答をいただいています。しかしながら約20%は、肯定的でない回答をされています。このことについては謙虚に反省し改善をしていきたいと考えます。

※たいへん、お忙しい中、回答にご協力をいただきありがとうございました。